

議題（２） 令和２年度の状況について

１ 入館者数（開館日数）

月	開館日数	入館者数	備考
４月	０日間	０人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館
５月	０日間	０人	
６月	２５日間	１，４６１人	
７月	２７日間	１，５８１人	
８月	２６日間	１，７０５人	
９月	２６日間	１，７１８人	
１０月	２６日間	４，７３９人	徳川家康の遺産展開始（10/3～）
１１月	２５日間	３，８０１人	徳川家康の遺産展終了（～11/15）
１２月	２４日間	１，１８８人	
１月	２４日間	１，３３８人	収蔵品展開始（1/16～）
２月	２２日間	１，７７３人	収蔵品展終了（～2/14）
３月	２６日間	２，８６０人	ミニ企画展「思い出の一九六四」開始（3/23～4/11）
合計	２８２日間	２２，１６４人	

９月８日（開館３７４日目） ７万人達成

１２月３日（開館４４７日目） ８万人達成

2 企画展開催事業

刈谷やその周辺の地域の歴史に関して学ぶ機会や、遠方の歴史資料を借用公開することでさまざまな歴史資料に触れる機会を市民に提供。

昨年度は2回企画展を開催した。

(1) 歴史へのいざない-佐藤コレクションの魅力-

ア 会 期 令和2年4月25日(土)～6月7日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(2) 戦時下の刈谷-人びとの暮らしと記憶-

ア 会 期 令和2年7月18日(土)～8月30日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(3) 徳川家康の遺産展 ～徳川美術館所蔵品で綴る～

ア 会 期 令和2年10月3日(土)～11月15日(日) (開催日数38日間)

イ 主 催 刈谷市歴史博物館・徳川美術館

ウ 観 覧 料 一般 500円 / 中学生以下無料

エ 観 覧 者 数 5,562人

オ 展 示 品 数 49点(国宝 1点・重文 4点含む)

カ 印 刷 物 ポスター、チラシ、解説パンフレット(有料頒布、1冊300円)、子供用パンフレット(無料頒布)

キ イベント 講演会

・10月3日(土)「文化を守る」

講師 徳川義崇氏(尾張徳川家22代当主)(聴講41人)

・10月18日(日)「尾張家における家康の遺産」

講師 安藤香織氏(徳川美術館学芸員)(聴講24人)

講座

・11月3日(火・祝)「家康の書状解説」

講師 長澤慎二(当館学芸員)(聴講27人)

この他に武将体験、肖像画体験イベント(大人用・子供用)、ギャラリートークを実施

(4) 収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～

ア 会 期 令和3年1月16日(土)～2月14日(日) (開館日数25日間)

イ 観 覧 料 無料

ウ 観 覧 者 数 2,365人

エ 展 示 品 数 26点

オ 印 刷 物 ポスター、チラシ、解説パンフレット

カ イベント 展示説明会

- ・2月6日(土)「尾張藩影の実力者、山下氏勝宛書状を読む」
講師 五十嵐正也(当館学芸員)(聴講23人)
- この他にギャラリートークを実施、ポケット学芸員を導入〔後述〕

※ 特別ミニ企画展 思い出の一九六四～聖火が刈谷を駆けぬけた日～

- ア 会 期 令和3年3月23日(火)～4月11日(日)
- イ 観 覧 料 無料
- ウ 観 覧 者 数 2,277人(3月989人 / 4月1,288人)
- エ 展 示 品 数 25点
- オ 印 刷 物 ポスター、チラシ
- カ イベント なし

3 常設展開催事業

歴史ひろばのテーマ(刈谷の縄文時代、刈谷藩と城下町、刈谷発の近代化)ごとに年4回展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開。

4 参加・体験型歴史文化教育普及事業

郷土の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、市民が歴史文化について学ぶ機会を創出。

(1) 歴史文化体験講座の開催

令和2年5月～令和3年2月の毎月1回開催(全10回)

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月開催分は7月に順延し開催)

参加人数 延べ240人

例) 姫きもの作ろう、有松・鳴海絞り体験、お香入門、親子茶道講座 など

(2) 簡単工作づくりの開催(土日祝)

かつなりくんワッペン、万華鏡、折り紙「お城」「かぶと」「手裏剣」 など

参加人数 延べ1,172人

(3) ミュージアムシアターの上映

ア 講座室上映

毎日、講座室にて、刈谷に関係のある人物や事柄についての映像を放映。

例) ビデオ広報かりや「ようこそ!ふるさとの歴史へ 刈谷市歴史博物館オープン」など

イ 映画上映

歴史に関する映画を講座室で上映

3月27日(土)「武士の家計簿」2回上映(累計47人)

(4) 出前講座

教育委員会生涯学習課を通して依頼。学芸員が刈谷の歴史のテーマに沿って、依頼元で講座を行う。

実績 5件

5 小中学生の館内見学・体験学習の支援

小中学生を対象に見学の機会を提供し、郷土の歴史文化に関する学習の支援。

- (1) 小学校3年生の万燈かつぎ体験（11月～1月）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- (2) 中学校1年生の「歴史ひろば」及びバックヤード見学（5月～6月）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- (3) 中学校2年生の職場体験受入（12～1月）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

6 博物館事業の啓発・広報

- (1) 歴史博物館ホームページ
展示やイベント、利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。
- (2) 市民だより
企画展や関連するイベント、歴史体験講座の案内等を随時掲載。
歴史散歩（収蔵品を紹介、毎月1日号）。
- (3) 博物館ニュース
企画展の案内や企画展に関する小論等を掲載。
年3回発行。9月末、12月末、3月末に発行。
- (4) 年報
博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果報告などを掲載。
10月1日に第1号を発行。またホームページにも掲載。
- (5) 研究紀要（有料 500円にて頒布）
刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。
3月31日に第1号を発行。
- (6) 物品販売
当館開催の展覧会図録や刈谷市史、発掘成果報告書、市史関連DVD刈谷偉人伝等を販売し、調査・研究成果を広く普及・啓発。
その他歴史関連カプセルトイや、新たに制作したオリジナルクリアファイル、メモ帳、ポストカード等を販売。

7 市史資料整理活用事業

- (1) 市内外に存在する資料の調査・収集・整理・保存
鬼頭国雄氏所蔵文書調査、都築基氏の所蔵軸等調査、伊藤幸治氏の所蔵文書調査 など。
- (2) 収集資料の閲覧用紙焼本の製作

依佐美送信所文書（一部）

(3) 資料閲覧室における閲覧対応

入室者数 延べ552人

閲覧者数 延べ100人

出納件数 延べ325件

8 発掘調査出土遺物整理活用事業

(1) 出土遺物の注記・接合作業

(2) 宅地建設等に伴う試掘、及び緊急発掘調査

(3) 発掘調査成果をまとめた報告書の刊行

9 資料の寄贈・寄託

(1) 個人宅や寺社等からの依頼による調査

件数 計 23件

(2) 資料の寄贈・寄託手続き

寄贈 計 21件（真野家文書など）

寄託 計 1件（土井利統家資料）

10 資料の購入

資料収集方針に基づき、刈谷の歴史に関わる重要な資料を古書店等から購入。
伊藤圭介文書（宛先の宍戸昌は刈谷藩士で宍戸弥四郎の叔父にあたる人物）

計 1点

11 博物館資料の保存管理

(1) 館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除（通年実施）

I PMの手法を用い、館内のモニタリングと虫害防除策を実施。

(2) 収蔵品の修復、及び什器の制作

修復資料「伝月僊筆 三国志図屏風」「松本奎堂書幅」等

(3) 資料の燻蒸（令和3年度2回実施）

受贈資料を中心に、虫害の発生が懸念される資料に関して、環境負荷の少ない方法での燻蒸を実施。

12 学芸員による調査・研究

各自の専門分野を生かし、博物館資料や刈谷の歴史に関する調査・研究を行った。その成果の一部を常設展や企画展の展示、研究紀要にて発表。

研究紀要第1号 目次

- ・「伝月僊筆 三国志図屏風」修復報告・・・・・・・・・・永井 優香子
- ・刈谷市歴史博物館の開館半年を終えて・・・・・・・・・・長澤 慎二
- ・水野十郎左衛門尉について・・・・・・・・・・五十嵐 正也
- ・戦国期の大工と地域社会―水野信元黒印状を起点として―・・・山下 智也
- ・令和元（2019）年度の博学連携事業の報告・・・・・・・・・・中村 雅至
- ・西石根第7号窯（IG-67）の須恵器、灰釉陶器―刈谷市所蔵の谷沢資料から―
・・・・・・・・・・河野 あすか

1.3 郷土資料館との連携

郷土資料館における展示、歴史博物館常設展示において学芸員及び指導主事により連携を図った。

1.4 来館者アンケートの実施

期間（令和2年6月2日～令和3年3月31日）

資料：別添

《主な意見・感想等》

(1) 博物館に対する感想

- ・とてもきれいな博物館でびっくりしました！また来館したいです
- ・たいへんきれいで広々として、気持ちのよい施設でした。
- ・公共交通機関のアクセスがたいへん悪く、来にくい。

(2) 博物館に対する要望

- ・博物館へ市民等から寄贈された写真・古文書等について、早めに公表してほしい（タイトル・一覧表だけでも早めに公表願いたい）
- ・建物もよく、落ち着いていてよかったと思いますが、せっかくなのでお茶等が飲める場所もあるといいと思います。外を眺めながら簡単なものでいいので、それが無理なら隣接するような場所にお店等があると、遠くから来ていただいた方にもいいのでは…
- ・観覧料支払・グッズ購入代金支払い時に IC カード（マナカや WAON）を使用できるようにしてください。
- ・刈谷城復元の早期実現に向けて原動力となって欲しい

(3) 展示に対する意見

- ・展示室が狭いためか、展示品数が少なかった。
- ・少し展示内容がとぼしいように感じました。内容はとても良かったと思います。
- ・文字の大きさを大きくしてください。年なのか見にくい。マスクと眼鏡は両立しがたいので。
- ・祭り関係の展示は良かった。その他はスペースが無駄に広く感じた。
- ・立派な建物で、定期的に展示物が変わっている。今後も楽しみです。

(4) 展示に対する要望

- ・企画展示スペースがもう少し広いといいのですが、北側に増築か西側に増設か、代々水野家の土地、そしてトヨタの町トヨタ関連の常設（充実した）ものもほしい！！郷土資料館との関係があり統一できないのか？
- ・刈谷藩及びその周辺の大名関係の企画希望。
- ・歴史以外の展覧会も開催してください。（版画・日本画・洋画など）
- ・城下町刈谷の歴史、殊に水野忠政公から忠重公（於大の方、信元公を含む）の歴史をもっと取り上げていただきたい。全国的に城下町刈谷の認知度を高めていただきたいと念じております。
- ・現代の展示をもっと充実をお願いします。

(5) イベント等企画に対する要望

- ・戦国に関する講演会をもっとやってほしい
- ・良品な展示、講演を継続してほしい
- ・刈谷城の御城印を是非作っていただきたいです。お城好きの方は必ず来ると思います。
- ・古文書教室は行いますか

15 その他

(1) 団体見学・視察受入

教育	愛知県立大学、アイシン高等学園、愛知教育大学、幸田町教育委員会、刈谷市立住吉小学校、刈谷市立亀城小学校、刈谷市立平成小学校、刈谷市立依佐美中学校、大府市立大府小学校
研究会	知多地区社会科研究会、野田史料館
その他	愛知県職員、南医療生活協同組合刈谷 GOGO ウォーキング

(2) 刈谷城盛上げ隊の出演

月1回、エントランスロビー等でグリーティングを行い、来館者との触れ合いの場をもうけた。

ただし、4月～7月出演予定は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(3) ポケット学芸員の導入

1月16日開始。

「収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～」の展示物および展示物に関する詳細説明と、子供向けの解説を公開した。

(4) おうちミュージアムの導入

5月開始。

過去に体験学習室で実施した簡単工作の作り方をホームページ上で公開した。